

黒石市上十川

佐々木

やすたか 泰崇 くん (4歳)

ふうか 楓佳 ちゃん (2歳)

佐々木 裕一さん・亜沙美さん 夫妻の子供
組合員名：佐々木 上さん

津軽みらいの
わらしっ子

どのような、お子さんですか？

泰崇くん：マイペース
楓佳ちゃん：人懐っこい

お気に入り

泰崇くん：恐竜、トミカ
楓佳ちゃん：イルカ

好きな食べ物

泰崇くん：梅干し
楓佳ちゃん：おにぎり



■津軽みらいのわらしっ子募集中！

お子様・お孫様の写真を広報誌に掲載しませんか？

写真掲載のご希望は、☎0172-44-6081（総務課：広報係）へお気軽にご連絡下さい。

- 掲載条件
 - ・年齢は0歳～12歳(小学生まで)
 - ・原則当JAの組合員または准組合員のご家族であること

文芸の広場

短歌

菖蒲刀畑の虫をば追い出し
たたき通した幼き年月
山に居て両手合わせて飲む清水
喉を潤し元氣新に
鳥瓜夏の陽浴びて花盛り
白い花咲いて涼さを呼ぶ
終戦時一歳八カ月軍服の
父に抱かれて写真に納まる
赤いりんご恋空だよね初恋の
甘酸っぱい忘れたい昔
赤トンボ羽根を広げて飛び回り
山から降りて二重連か
山里の棚田望みそば畑
白い花咲いて牡丹そばなりし
紅葉増す道々進む旅人よ
奥入瀬深流ハイカー進む
電話なり受話機取れば友の声
八十路迎えて若々しき声
山栗のはじけて落ちてリス拾い
冬の準備に忙しく運ぶ

孫子等も今日は揃って墓参り
供へし花は眩しく光る
連祭り踊る團児のよきこいに
可愛さ余り拍手の嵐
輪になって昔懐かし盆踊り
揃いの浴衣に花笠被り
取り立ての新鮮野菜で夕仕度
野菜サラダは格別旨し
せせらぎの音の聞こえる湯の宿に
友との笑い夜更けに響く

工藤キヌエ
睡蓮に孫はこゝろかけ手を振つて
朝の散歩を楽しむ若き日の登山道
雪渓を踏む若き日の登山道
懐かしなあ星空テント
灯籠に灯を点け父母の帰り待つ
遺影の顔の笑みに合掌
寝袋に林檎をかじる若き日の
我があるき旅公園ベンチ

小田慶喜
湧き水にトマトを浮かべ孫を待つ
小さな幸せこれがいよいよ
風鈴の音に麦茶を飲みながら
今日一日を振り返る夜
終戦の記念日父の軍服の
姿の写真揺らすうろたそく
かなかなと切なく響く蝉のこゑ
忘れ物したやう秋の夕暮れ

小田和子

川柳

報われない努力もあるよ物価高
温暖化平和を乱すエゴイズム
心眼に嘘つき者は目を反らす
詠り合うねぶたの声を反らす
こゝ一番英和が足りない風見鶏
懐にゆとりがあれば楽しめる
パソコンに思考力はありません
親分亡き鳥合の衆の背比べ

覚蓮坊
大笑い弾みで落ちた総入函
嫁姑ぐつと飲み込む唾の味
暑い日は冷たいビールと冷えた西瓜
隠し金妻に見られて大慌て
汗掻いて水着叶わぬ二段腹

工藤キヌエ
指先に天道虫がこそばゆい
夏草に牛寝転んで食事中
遠くなる老いの耳へも秋の声
幽霊が夏痩せをせぬ吾ねたむ

小田慶喜
先ず出すは手取り早い冷奴
夏ばてと言つて我が古いごまかし中
種の無き西瓜こんなに食べやすい
芋虫も青虫もぞろぞろり出で

小田和子

俳句

紅白の睡蓮の花仏心に

内山蘇洞

美しき高山稲荷の夏最中

内山無双

宮天辺白波たつる夏的大海

内山明峯

睡蓮の水面に映る赤鳥居

桑田陽峰

夕焼に口笛を吹く帰り道
緑陰を出るをためらふ交差点
秋めくや大地と空に深呼吸
思ひ出をまたひとつ埋め秋の浜

小田慶喜

雲の峰仰げば老ゆる腰の伸び
夏休み楽しく響く子らのこゑ
誰か吹く笛の音流れ秋の宵
流星にただ折りたき平和かな

小田和子

投稿される皆様へ、短歌、川柳など毎月の投稿ありがとうございます。クロソフトクイズ応募用紙と同じ住所へ投稿してください。(JA津軽みらい文芸広場宛)また、読みづらい漢字には必ずフリガナをお願いします。次回は11月に掲載となります。よろしくお願ひします。